Creative Enzymes®

ネイティブ・クロタルス・アダマンテウス・ベノム ホスホジエステラーゼ I

Cat. No. NATE-0512

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベノムエクソヌクレアーゼ（ホスホジエステラーゼI）は、3'-OH末端のリボおよびデオキシリボオリゴヌクレオチドから5'-モノヌクレオチドを連続的に加水分解します。この酵素の最適pH範□は9.8-10.4で、分子量は115 kDaです。ホスホジエステラーゼは、グルタチオン、システイン、アスコルビン酸などの還元剤によって阻害されます。5mM EDTAによって完全に阻害され、ATP、ADP、AMPは部分的な阻害剤です。この酵素はMg2+を□□的に必要とします。
別名	ホスホジエステラーゼ I; EC 3.1.4.1; 5'-エキソヌクレアーゼ; 5'-ホスホジエステラーゼ; 5'-ヌクレオチドホスホジエステラーゼ; オリゴヌクレート 5'-ヌクレオチドヒドロラーゼ; 5' ヌクレオチドホスホジエステラーゼ/アルカリホスホジエステラーゼ I; 5'-NPDase; 5'-PDase; 5'-PDE; 5'NPDE; アルカリホスホジエステラーゼ; ヌクレオチドピロリン酸加水分解酵素/ホスホジエステラーゼ I; オルトホスホリックジエステルホスホヒドロラーゼ; PDE I; ホスホジエステラーゼ; エキソヌクレアーゼ I

製品情報

由来	クロタルス・アダマンテウスの毒
形態	バイアルで凍結乾燥されています。
EC番号	EC 3.1.4.1
CAS登□番号	9025-82-5
活性	> 乾燥重量あたり20単位
単位定義	1ユニットは、25°C、pH 8.9で、1分あたり1マイクロモルのp-ニトロフェニルチミジン-5-リン酸を加水分解します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C